

《テーマ》 低学年の英語活動の導入でのアクティビティ
～ 興味のあることから導入～

《私事(わたくしごと)》

- ・教職歴20年を越え、ようやく今年念願の1年生の担任となりました。本能のままに活動する子たちに手をやきながらも、ストレートに返ってくる反応に「快感」を覚えつつ毎日奮闘しています。

英語活動導入のキーワード1

「おもしろければ食いつくし、つまらなければそばを向く。」(興味・関心重視の題材)

- ・昨年1年間で体脂肪が急増した私の体。深夜の飲み食い原因なのは明白。1年生の担任になったことを機に心も体もリフレッシュ。そのきっかけに深夜の通販番組で紹介していた「ピリーズ ブートキャンプ」(DVD4枚組)を購入。米軍の訓練プログラムがベースのためかなりきつい。でも続けているうちにその辛さが心地よい。初めはできないメニューもあったのですが、同じことを続けていると、できないところに気持ちが集中して、やがてできるようになってきました。(ちなみに、このDVDのおかげで、体重3kg、体脂肪6%、内臓脂肪1kgが減り、筋肉量が1kg増えました。今は、デパートでも購入できます。)

英語活動導入のキーワード2 (かなりこじつけっばい?)

「だいたいできることを繰り返すことで、確実にできるようになる。」(同じことの繰り返し)

ということから、1年生の英語活動の導入をこのようにしてみました。

1年生は休み時間や空いた時間に、自由帳によく絵を描いています。女子はいわゆるお人形のような女の子の絵。男子は恐竜やモンスター、迷路が多いようです。

ポケモンなどのキャラクターものを喜ぶ。



テーマ「モンスターの絵を描こう！」

どんなモンスターだったかな

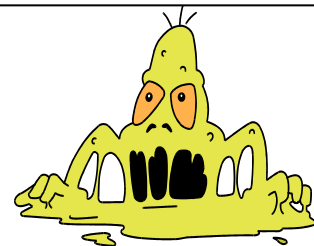
言語事項

- ・顔や体・・・face, mouth, eyes, nose, ear, leg, arm, hand
- ・形・・・square, circular, triangle
- ・数・・・1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
- ・色・・・red, blue, green, white, black, pink, yellow.
- ・特徴・・・big, small, long, short.

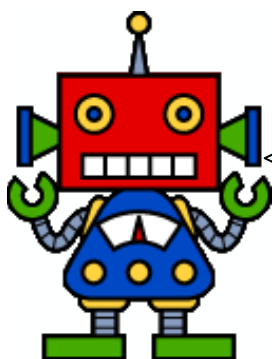
Activity

- ・場所 ~ 教室, オープンスペース
- ・用意するもの ~ 紙(画用紙か西洋紙), クーピーやクレヨン
- ・留意点 ~ (英語で)何を言っているかわからなかったり, 意味がわからなくてもよいから, とにかくよく聞く, わかったらまねして言う。言葉だけでなく, 動作やカードから何を言っているのか考えてみる。

Yesterday, I saw UFO in the sky.
Then, a monster got off UFO.
I saw a monster, too.
I drew a picture of the monster.
This is the picture of the monster.
I show this picture to you.
Can you see this monster?
Then, let's draw a picture of the monster.



The face was (square, circular, triangle).
There were three(1 ~ 10)eyes.
There were two(1 ~ 10)ears.
The mouth was (big, small).
The nose was (big, small).
There were four(1 ~ 10)arms. Then, it was (long, short).
There was one(1 ~ 10) leg. Then, it was(long, short).
The color of the (face, mouth, eyes, nose, ears, legs, arms, hands)
was (red, blue, green, white, black, pink, yellow)



英語は「学習」ではなく
楽しい「活動」だという
ことをわかってもらうこと
が導入では大切!

- ・ 言語事項の組み合わせで, 何通りものモンスターが描けるので同じことを繰り返しても, 結果(絵)に違いができるので何度でも楽しめると思います。
- ・ 描いたモンスターを見せ合ったり, 掲示したりして意欲を高めるなどの工夫をすると効果的かも・・・。
- ・ 何度か英語活動で練習したら, 朝の会や授業の気分転換など, 短い時間でもできるようになるはずです。